

# どげんかせんといかん 日本の慢性痛治療 ～その痛みをあきらめないために 相互に連携を～

主催：九州沖縄山口慢性痛診療ネットワーク設立準備会  
協力：NPO 法人ペイン・ヘルスケア・ネットワーク

難治性疼痛患者支援協会ぐっどばいペイン  
トリガーポイント研究所

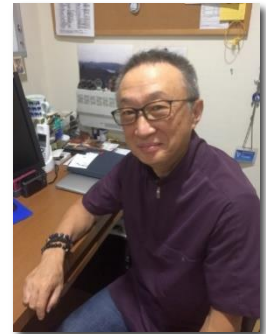
「ずいぶん前の怪我や帯状疱疹の痕の痛みが取れない」「背骨の手術は成功したと言われるけれど、痛み痺れが取れず、一生付き合いなさいと言われた」など、どうしたら良いのか分からなくなった「痛みの難民」のような患者さんが後を絶ちません。どうして、このようなことになってしまうのでしょうか。

実は、それは決め手となる「慢性痛治療法」が、未だ確立されていないからです。けれども、世の中には様々な方法で慢性痛の治療に取り組んでいる方々が多数おられます。漢方薬、鍼灸、遠絡療法、トリガーポイント、脊髄刺激療法、理学療法、栄養療法など、それぞれ効果を上げています。

しかし、そうした様々な治療法が医学会はもちろん患者さん方にも十分には知られず、それぞれ独自に行われているのが現実です。ここに問題があります。

患者さん方にも、治療者にも、洋の東西を問わない様々な治療法があり、効果的であることを知っていただかなくはなりません。そして、治療者相互が連携し、地域として慢性痛の治療に取り組む必要があります。この集会は患者さん方も医療者も慢性痛治療のための情報を共有することを目的として計画されました。この秋、慢性痛の治療の世界を福岡の地から変えたいと思います。多くの皆様のご理解とご参加をお願いします。

(平田道彦)



## ■コーディネーター

平田 道彦 (平田ペインクリニック院長)

外 須美夫 (国際医療福祉大学副学長、九州地区生涯教育センター長)

## ■パネリスト

佐藤 恒士 (トリガーポイント研究所所長)

成田 響太 (真央クリニック附属鍼灸室室長、長湯鍼灸院院長)

新里 美帆 (患者当事者 YOGINI ヨガと子供未来教室代表)

他、医療者・治療家・患者当事者等

【日 時】令和元年 11 月 23 日 (祝) 13 時～15 時 (開場 12 時 30 分)

【会 場】福岡県中小企業振興センター 2 階 ホール A (JR 吉塚駅そば)

【参加費】1200 円 (会場費負担金)

【定 員】120 名 事前申込優先

【お申込みは Web で】<http://goodbye-pain.com/>

ぐっどばいペイン

検索



Fax でも申込み受け付けます。「疼痛ゼロの日シンポジウム 2019in 福岡 参加申し込みます」と書き、住所・氏名 (ふりがな)・電話番号を明記して、0584-27-7065 へ

郵送の場合は〒503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1117-9 ぐっどばいペイン事務局 若園和朗 宛 お送り下さい。ご質問はぐっどばいペイン Web サイトまで。電話でのお問い合わせは、17 時～21 時に (若園) 携帯 090-8541-8563 へ